

具志川市史
第六卷
教育編

目次

口 絵
発刊のことば
市史第六巻教育編の刊行にあたって
発刊によせて
凡 例
目 次

うるま市教育委員会教育長
うるま市義志川市史編さん委員会委員長
うるま市長

前門 幸雄
宮城 英次
知念 恒男

学校教育

序章 王国時代の教育

一	学校がなかった王国時代	3
二	具志川の行政と役人	3
三	学校としての行政制度	5
四	さまざまな勉学機会	6
五	近代教育史への展望	8

第一章 近代沖縄教育の胎動と具志川の教育

第一節	明治期における具志川の教育概況	12
一	沖縄県教育の歩み一明治期一	12
二	中頭小学校の設置と中頭郡の小学校	12
三	中頭小学校の設置／間切ごとに小学校を設置／教育品展覧会	15
四	具志川における教育の歩み	22
五	具志川小学校の創立と沿革／天願尋常小学校の創立と沿革／学校生活と行事	22
六	具志川で活躍した教育者	42
七	松元維榮／山城正一／喜屋武弘／その他	42
第二節	大正・昭和戦前期における具志川の教育概況	52
一	沖縄県教育の歩み一大正・昭和戦前期一	52
二	検定・国定教科書	55
三	具志川村教育の歩み一大正・昭和戦前期一	62
四	仲喜洲尋常小学校の創立と沿革／学校の動きと子どもの生活	62
五	大正・昭和戦前期に活躍した教育者	74
六	平田鉉之丞／志喜屋孝信／天願貞順（景雅）／當銘由伸	74
第三節	教育の社会運動	86
一	沖縄の社会運動に影響を与えた二つの要因	86
二	大正デモクラシーや社会主義思潮の影響	89

三	第一次社会科学研究会事件	92
四	沖縄教育労働者組合（OIL）事件	95
五	第二次社会科学研究会	100

第二章 戦時体制下の学校教育

第一節	経済恐慌以降の沖縄の教育	103
一	大正後期から昭和前期の教育	103
二	郷土教育	109
三	移民教育	113
四	国語教育	116
第二節	総動員体制下、戦時体制下、決戦体制下の教育	118
一	総動員体制期と同化政策	118
二	総動員体制期の標準語励行運動	122
三	学校ノ戦時体制から決戦体制下の教育へ	127
第三節	学童疎開地での教育	133
一	学童疎開の状況	133
二	疎開地での教育	137
三	具志川国民学校第一次／具志川国民学校第二次／天願国民学校／仲喜洲国民学校	143
四	古石での疎开学童作文から	143
第三章	戦後初期の学校教育	143
第一節	戦後沖縄高等教育の始まり	146
一	沖縄文教・外国語学校の創設	146
二	沖縄文教・外国語学校の創設	147

三	文学校の教員と生徒の募集	150
四	学校校則にみる設立目的	154
五	文学校における授業と自作教科書の活用	155
六	文教附初の開校と教育実習	158
第二節	初等学校令の公布と学校再建	160
一	南明収容所における学校の再開	160
二	学校再建の背景	163
三	八・四制の学校制度と初等学校令	167
第三節	学制改革と新制中学の設置	174
一	学制改革への動き	174
二	中等学校が設置されて	179
第四節	教育課程と教科書	183
一	教育課程	183
二	敗戦後の具志川村の状況／教育課程	188
三	教科書	188
四	教科書編集所の設置／初等学校教科書編集方針とその具体化	188
五	ガリ版刷り／教科書／本土からの教科書	188
第四節	琉球政府時代の学校教育	201
第一節	沖縄教職員会の結成と前原地区教職員会の活動	201
一	教育の窮状打破と沖縄教育連合会の結成	201
二	沖縄教育連合会の活動	203
三	沖縄職員会への改組	205
四	教職員会初期の活動	208
五	前原地区教職員会の活動	212
第二節	戦災校舎復興運動と愛の教具	215
一	戦災校舎復興運動と復帰運動	215

二	屋良会長の全国行脚と本土での運動化	217
三	米軍の沖縄教職員会攻撃と運動への弾圧	220
四	「愛の教具」	224
五	教職員会の再出発	226
第三節	教育四法民法法の運動	229
一	琉球政府以前の教育法規	229
二	教員と復帰運動	231
三	民法法への道は険しい	233
第四節	教育課程と実践	236
一	琉球政府時代の教育課程	236
二	実験学校の実践研究	238
一	具志川市の実験学校・研究学校一覧／戦後初の実験学校／一九五九年度・川崎中学校の「表現活動を通じて創造力を如何に高めるか」研究／一九六一年度・あげな小学校の「観察実験の系統的指導」研究／一九六二年度・金武湾小学校の「音楽の統合学習」研究	238
三	教材開発と実践	245
第五節	現職教育	246
一	認定講習	247
二	土日講習会／夏期認定講習	247
三	研究教員の制度化	248
一	研究教員の制度化／研究教員の経験／帰任後の研究教員の活動状況／校長・指導主事派遣研修と教員大学留学	248
二	教育指導委員による現職研修	256
三	教育指導委員の沖縄招聘／教育指導委員による現職教育の実際	256
第六節	教公二法の問題と復帰運動	261
一	法案形成過程	261
二	立法院での法案審議	264

三	復帰運動とのかかわり	268
第七節	幼稚園教育の出発	
一	具志川での戦後幼稚園教育の始まり	269
	初等学校附属幼稚園	
二	未認可幼稚園教育の始まり	273
三	未認可幼稚園の状況	277
	幼稚園の施設／教材・教具／保育料・給料／講習会・研修会 への参加／ミルク給食／行事	
四	具志川市（村）幼稚園協会の設立と効率化促進運動	280
五	幼稚園教育振興法制定と効率化	282
第八節	学校給食の普及	284
一	学校給食の沿革	284
二	具志川での学校給食	286
三	学校給食センターの設立	288
第九節	特殊教育の開設	293
一	特殊教育とは	293
二	特殊教育の歩み	293
三	本県の特殊教育	294
	特殊教育の歩み／特殊教育諸学校	
四	本市の特殊教育	299
	統合保育／市内の特殊学級	
第十節	基地被害と子どもの人権	309
一	基地環境のなかの子ども	309
二	子どもへの人権侵害事件	311
三	本市における子どもへの人権侵害事件	313
結 章	日本復帰後の学校教育	319

第一節	学力向上と対策	319
一	日本復帰後の沖縄県の学力向上対策	319
	沖縄県学習対策研究委員会の学力向上対策／沖縄県学力向上 対策研究委員会の学力向上対策	
二	中頭地区学力対策委員会の学力向上対策	321
	中頭地区学習対策委員会の学力向上対策／中頭地区学力向上 対策委員会の学力向上対策	
三	学力向上対策期（一九八八～一九九六年度）における 具志川市の学力向上対策	323
	基礎学力向上推進地域の指定の下での学力向上対策研究／ 小中学校連携の学力向上対策研究	
四	学力向上対策期（一九九七～二〇〇一年度）における 具志川市の学力向上対策	328
第二節	オープン校舎の建設と個別化・個性化教育の実践	331
一	オープンスクール導入の経緯	331
	指導方改善全国的動向／具志川市における指導方改善導入 （個別化・個性化の教育）／県内初の小学校のオープン校舎	
二	個別化・個性化教育の実践	333
	個別化・個性化教育のスタート／開校当時の中原小学校を ふりかえって／ティームティーチングによる指導／学年経営 の充実と学習の手引きづくり	
三	兼原小学校のコンピュータ導入	336
	当時校長宮里朝景氏の談／当時兼原小学校教頭又吉助好氏 からの聞き取り／当時のコンピュータの授業での活用状況 と考え方／コンピュータに関する初めての県外研修	
四	オープン教室の活用と個別化・個性化教育の実践	342
	具志川市個性化教育研究会の発足／オープンスペースの活用／ 個性化教育の全国大会開催	

第三節 市立教育研究所の設立

一 教育研究所の歩み

二 教育研究所の取り組み

 研究教員研修／教育相談業務／適応指導教室事業／
 研究所業務の流れ／研究所業務の確立

349347347

教育行政

序章 戦前の教育行政

一	はじめに	355
二	近代教育の出発と「学制」	355
	「同化」へ向かう沖縄教育／「学制」期における明治政府の教育行政／「学制」の特徴と実施における問題	356
三	明治政府による対沖縄教育行政、政策	360
	「旧慣温存」政策とその背景／「同化」政策とその教育的狙い	360
四	沖縄における国家主義教育の展開	362
	「学校令」の公布と学校の設置および就学状況／「教育勅語」の発布と皇民化教育の推進／政府要人の来県と「国防」・帝国主義教育の始動	362
五	大正から昭和へ、戦争に至る沖縄教育	368
	大正デモクラシーと「新教育」の動き／「臨時教育会議」以降「敗戦」に至る教育行政・政策一軍国主義教育の徹底とその末路	368
六	おわりに	368
第一章 米軍統治下の教育行政 373		
第一節 教育委員会の設置と整備 373		
一	教育長並びに教育委員の配置	373
二	制度発足後の教育長会議にみられる当面の課題	373
三	前原連合区教育委員会と同区内の教育の状況	376
四	具志川区教育委員会事務局の設置と規則規程	378
第二節 教育税創設と教育財政 384		

第二章 日本復帰後の教育行政

一	公選制教育委員会制度と教育税制度の導入	384
二	琉球教育法と教育税制度の創設	384
三	教育税制度をめぐる諸問題	389
四	教育税制度存廃論と結果	389
五	具志川における教育税制度の導入および徴収問題	394
六	具志川村の教育税納付状況	397
七	教育税徴収の実際一元役所職員富里朝健氏の証言	397
八	年度別教育委員会予算の推移	400
九	教育税廃止とその後の教育財政	401
第三節 教育委員会法の成立と公選制教育委員会制度 404		
一	教育公選制教育委員会法の成立	404
二	公選制の実際と制度運用をめぐる問題	407
三	具志川市における教育委員の選挙状況	411
第四節 初等学校の設置と学校統合 416		
一	米軍占領直後の状況一初等学校令公布前の状況	417
二	米軍占領直後の状況一初等学校令公布後の状況	419
三	教育基本法・学校教育法公布	422
	一六・三・三制の学制改革後一	422
四	琉球教育法公布後	423
第一節 任命制教育委員会制度と事務局機構の変遷 431		
一	沖縄の公選制教育委員会制度の特徴	431
二	県教育委員推薦制の生成と教委選任をめぐる論議	432
三	県推薦制実施の波紋と地方教育委員会制度への影響	436
四	復帰後の地方トシにおける教育委員選出の実際	437
五	具志川における教育委員選出をめぐる論議	440
六	推薦要綱をめぐる問題と「沖縄行政委員会委員人選要綱」	443

社会教育

序章 戦前の社会教育

一 まえがき	469
二 社会教育の発展経過	471
明治の社会教育政策／大正・昭和初期の社会教育政策／社会教育の展開	469
三 具志川関連社会教育活動	475
生活の様子／耐乏生活からの脱却／青年会・青年団の設立と活動／婦人会の設立と活動／青年学校の設立／戦時体制下の活動	475

第一章 戦後初期の社会教育

第一節 戦後初期の社会教育政策	484
一 沖縄諮詢会の発足と文化部の役割	484
二 沖縄民政府文化部と社会教育の法整備	486
三 沖縄群島政府時代の社会教育政策	488
第二節 戦後放送事業—AKARのスタート	489
一 栄野比に沖縄初の放送局	489
二 コールサイン「AKAR・琉球の声」	494
第三節 終戦直後の区事務所と地域活動	494
一 戦後具志川の行政機構の変遷	494
二 高江洲公民館旧蔵資料にみる区事務所の活動	497

第二章 琉球政府時代以降の社会教育政策

第一節 具志川 of 社会教育の胎動	503
--------------------	-----

一 連合教育区教育長事務所への社会教育主事の配置	504
二 具志川技芸学校の開設	505
三 映写会の実施	506
四 専用施設のない村公民館の誕生	508
五 社会教育総合研修大会の開催	509
第二節 公民館政策の展開と活動	510
一 村公民館の誕生	510
二 公民館文庫の歩み	515
三 青年学級の開設	517
四 中央公民館の建設	521
五 戦後部落(字)自治のはじまり	522
六 部落(字)公民館の活動	525
赤野公民館「養豚をテーマに研究発表」／安慶名公民館の活動	527
七 中央公民館活動と自治公民館との連携	527
自治公民館モデル指定事業／具志川市地区公民館の事業	530
第三節 市社会教育行政の展開	530
一 社会教育事業の推進	530
二 社会教育行政の施策	532
第四節 社会教育・社会体育施設の整備と活動	535
一 社会教育の充実とその活動	535
中央公民館／市立視聴覚ライブラリー／市立図書館／復帰記念館	538
二 社会体育活動の充実と施設設備	542
社会体育の充実／社会体育施設	542
第五節 具志川市の文化財保護行政	548
はじめに	548
二 具志川市の文化財保護行政	550
三 具志川市独自の発掘調査	555
四 結びに	561

第三章 地域活動・団体活動 562

第一節 青年連合会と各字の青年会活動 562

- 一 具志川村青年連合会の活動 562
- 具志川村青年会の誕生／結成当時の動向／青年会の特異性／
村青年連合会運動基本方針／村青年連合会の歩み／
青年エイサー大会／成人式に取り組み／公明選挙運動

二 各字青年会の活動 570

部落青年会／慰安娯楽活動／単位青年会（部落）の活動

第二節 婦人会・老人会の活動 575

一 婦人会の活動 575

- 婦人会の結成／村婦人会の予算／初期の婦人会活動（一九四八
～七〇年）／中期の婦人会活動（一九七〇～八〇年）／
後期の婦人会活動（一九八二～二〇〇五年）

二 老人クラブ連合会の活動 585

- 老人会のあゆみ／組織づくり／活動予算／事務局長専任制の
実現／老人クラブ活動の展開／社会活動

第三節 教育隣組／子ども会の活動 593

一 子どもと基地環境 593

- 具志川村内の教育環境と学事奨励会の発足 595

二 教育隣組と公民館活動 597

三 復帰前の教育隣組の活動内容と課題 598

四 教育隣組・子ども会の実践活動と諸問題 600

第四節 P T A 活動の展開 604

一 後援会から P T A へ 604

- アメリカで生まれた P T A / 日本における P T A の誕生と
あゆみ / 前原地区 P T A 連合のあゆみ / 具志川小中学校
P T A 会長連絡協議会の結成

二 具志川市 P T A 連合会の誕生と活動 608

具志川市 P T A 連合会の結成 / 創立一周年記念式典 /
市 P T A 連合会の活動と沿革

三 具志川市小中学校単位 P T A の活動（復帰後） 611

第五節 スポーツ団体および各種団体の結成と活動 613

一 スポーツ団体の活動 613

- スポーツ少年団の結成と活動 / 市剣道連盟の結成

二 各種団体の活動 618

- 四 H クラブ（農業青年）の活動 / ライオンズクラブの結成

具志川における学校のあゆみ

概説 625

I 戦前

一 尋常高等小学校（国民学校）

1 具志川尋常高等小学校（国民学校） 636
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の沿革／
 学校での生活／就学状況の変化

2 天願尋常高等小学校（国民学校） 650
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の沿革／
 創立当初の学校／母姉懇談会・父兄懇談会／大正期の学校
 生活／昭和戦前期／方言札／戦時体制下の学校

3 仲喜洲尋常高等小学校（国民学校） 664
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／
 学校のあゆみ 大正時代／学校のあゆみ 昭和戦前／
 教育環境と就学・進学状況

二 実業補習学校（青年学校） 674
 村内の実業補習学校の設立／村内の実業補習学校男子部／
 村内の実業補習学校女子部／青年学校

II 戦後

三 小学校（初等学校）

1 具志川初等学校 682
 戦災で消えた具志川国民学校／具志川初等学校開校／
 松原学校／具志川小学校廃止

2 前原初等学校、桃原・幸崎初等学校 706
 具志川小学校 694
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／

金武湾初等学校誕生／具志川小学校と改称／学校経営
 教育目標／学校の施設・設備／学校の活動／PTAの結成／
 PTA婦人部「母親と女教師の会」の結成／教育隣組（地域
 子ども育成会）／学社連携の子育て支援活動／子どもたちと
 お年寄りとの交流

4 天願小学校 718
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／
 学校の環境／学校の活動／PTAの活動／就学児童数の変化

5 川崎小学校 730
 沿革大要／校歌／歴代校長名・就任月日／創立当時の社会
 状況／学校の創立／学校の様子（多幸池原時代）／
 校長の着任／分校／栄野比への移転／川崎小学校になる／
 栄野比から川崎後原（現敷地）への移転／恒久的学校の建設／
 子どもの様子／米軍との関わり／PTA

6 田場小学校 740
 沿革大要／校歌／歴代校長名・就任月日／沖縄文学校附属
 初等学校／田場小学校の学校沿革／学校経営／山城宗雄校長と
 標準語励行／就学状況の移り変わり／学校の活動／インテリ
 ジェントスクールの導入／PTAの活動

7 高江洲小学校 756
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／幸崎
 初等学校の合併／高江洲小中学校の分離独立と敷地交換／
 学校の施設・設備／校庭の並木群／学校の活動／PTAの
 活動

8 兼原小学校 766
 沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校創設期の状況／
 学校敷地移転と校区変更／環境整備に奮闘する学校長／学校
 教育活動の実践／学校の施設・設備オープンシステム校舍
 建設と校区再編成／県内教育史上例のない学校置換／学校
 教育活動の充実発展／PTAの活動

6	高江洲中学校	844
5	具志川中学校	832
4	川崎中学校	828
3	天願中学校	822
2	金武湾中学校	814
1	沖縄文教学校附属中等学校	810
11	赤道小学校	800
10	中原小学校	792

沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／学校の施設・設備 本市初のユニークなオーブンシステム校舎／学校の活動 施設・設備を活かした校内研修（オーブンスペースの利用・活用）／児童の活動／PTAの発足と活動
活動方針／学校・学年PTA／地域子ども会・教育隣組活動／創立記念事業／就学状況

沿革大要／校歌／歴代校長名・就任月日／学校および地域の概要／学校の施設・設備／学校の活動 珠算競技大会で日本一／ケノフで手作り卒業証書／英語で遊ぶ（ネイティブ・アシスタント）／PTAの発足と活動の歩み／記念事業で教育環境整備／在籍児童数の推移

四 中学校（中等学校）

学校の沿革／教育実習／学校の活動／スポーツ／PTAの活動（後援会）／廃校と具志川中学校への転入

学校の創設／人口減少と学校の変遷／PTAの活動

学校の円額／六三〇部隊時代の学校と校区／六三〇部隊からの移転／川崎校からの独立

学校の創設／生徒の様子／卒業生

沿革大要／校歌／歴代校長名・就任月日／学校の創設／あげな中と具志川東中の分離開校／学校の置き換え／校舎全面改築／学校経営／教育活動／PTA活動／就学状況の變化

7	あげな中学校	854
8	具志川東中学校	864
5	実業高等学校	872
6	県立高等学校	878
1	前原高等学校	878
2	中部農林高等学校	892

沿革大要／校歌／歴代校長名・就任月日／学校の創設／校舎／学校の活動／思い出の大樹／PTAの活動

沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設と施設／学校の活動／生徒の活動／PTAの活動

沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／学校経営（教育目標）／学校のユニークな取り組み／学校の施設・設備／生徒の活動／心身障害児理解推進校指定／PTA活動

具志川実業高等学校 設立の経緯／実業高等学校設立のディテール／具志川実業高等学校

沿革大要／歴代校長名・就任月日／旧校歌／校歌／学校の創設／開校当所の教職員と学年編成／当時の授業の状況／最初の学校移転／二回目の学校移転／与勝高校、具志川高校の分離／本校の教育目標／学校経営方針／学校の施設・設備／学校の諸活動 体育クラブ／学校の諸活動 文化活動／PTAの活動／同窓会の活動

沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／農林学校の創設／本校の創設／本校の移転／学校経営（教育目標） 民主主義教育の樹立／農業自営者の養成／基礎基本を重視した農業教育への転換／新しい時代と農業教育の展望／学校の施設設備の概要／農業高校の施設・設備／パイロット・ファーム設置の背景／本校における自営者養成農業教育／学校の活動／学校の研究活動／PTAの発足／PTAの活動

	3	具志川商業高等学校	908
		沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の変遷 学校	
		誘致までの状況／開校当時の様子／学科改編など／学校の施設	
		・設備 沖縄県初のセミナーハウス完成／学校の活動 具商デ	
		パート開催／部活動等の状況／PTAの活動	
	4	具志川高等学校	918
		沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設／学校	
		経営 教育目標の設定／教育方針／教育課程の編成／学校の活	
		動／始業時の時鐘廃止の取り組み／育友会（PTA）の活動	
	七	その他の学校	
	1	県立コザ看護学校	928
		沿革大要／歴代校長名・就任月日／校歌／学校の創設 開校	
		から平成三年の閉鎖まで／コザ看護学校での教育内容	
	2	県立具志川職業能力開発校	938
		沿革大要／歴代校長名・就任月日／本土復帰前の職業訓練／	
		本土復帰後の職業訓練／開発促進法下の職業訓練／第七時	
		沖縄県職業能力開発計画／能力開発校のあらまし	
		戦前具志川市出身上級学校卒業者名	
		具志川市内学校記念誌および同期生会誌刊行目録	
		具志川市内小学校卒業記念製作	
		具志川市教育史年表	967963959945
索引			
執筆者一覧			
編集後記			
編集委員、小委員会、事務局			

具志川市史 第六卷 教育編

平成十八年三月十五日 印刷
平成十八年三月三十日 発行

編集 具志川市史編さん委員会

発行 具志川市教育委員会

沖繩県具志川市みどり町一―一―一
電話 ○九八(九七四)三二―一―一

印刷 株式会社 近代美術

沖繩県島尻郡南風原町字兼城二〇六
電話 ○九八(八八九)四一―一―三